

●各種媒体活用による効果的プロモーション(見込み14,066千円)



①観光ガイドブック『るるぶ加賀の国』全面改訂(H27以来)

- ・日本語版24ページ10万部(R3.9発行)6市町や金沢、東名阪で配布。
- ・英語版12ページ1万部(R4.3発行予定)在住外国人をターゲット。

②高速道路サービスエリア(SA)『るるぶ』設置(R3.4~12捌け部数)

- ・賤ヶ岳SA 5,086部 ・南条SA 6,875部 ・有磯海SA 3,705部
- ・小矢部川SA 1,065部(休止から復旧。R3.5に代替の多賀SAから戻る)
- ・多賀SA 206部 合計16,937部

③県外出向宣伝(ツーリズムEXPO大阪)R3.11コロナ情勢で中止。

④インスタグラムのコンサルティング等

- ・投稿カレンダーに沿って定期的な投稿。布市神社(野々市市)のおおいちょう、いちじく太鼓(川北町)など、季節に合わせた発信。
- ・研修会開催(R3.6初級編、R3.8応用編)。観光施設などオール加賀会議の会員関係者も参加し、加賀地域全体のインスタ発信力を強化。
- ・6市町「いいね!」当番(「いいね!」返し等)でフォロワー増。
- ・インスタ投稿217本、フォロワー1,525人(R4.1.28現在)
- ・ホームページ「ようこそ加賀の国」はR3.3~大幅改修。



加賀地域のインスタ基盤を強化

●広域観光誘客魅力づくり(見込み26,521千円)

(1) 周遊観光イベント等の実施

①謎解きゲーム「ご当地クエスト3」(R3.7.22~R4.1.10) 延べ参加者数2,367人

参加賞に、観光・特産の魅力を包装に盛り込んだ「加賀の国オリジナルうまい棒」を6市町職員で制作。

②加賀の食文化を活かした周遊促進事業(R4.11.1~4.30予定)

酒・発酵食・伝統工芸・食の28店を巡るクーポンブック、スタンプラリーの2本立て。



③北国街道等周遊促進事業

◇ほっこりかいどうスイーツスタンプラリー

(R3.10.8~12.19) 野々市市事業を発展。松尾芭蕉と一緒に北国街道付近の6市町18店を巡る。特設サイト閲覧5,252ビュー 制覇賞18店33名、9店84名

◇北国街道等マップ改製(R4.2~3発行予定)

ウォーキング版に白山眺望スポット、ドライブ版にモデルコースを追加。

④加賀立国1200年冬の加賀巡りモバイルスタンプラリー

(R3.12.28~R4.2.28予定) 6市町観光地35箇所巡り。

スマートフォンを利用し、GPS機能でスタンプ取得。

(2) 周遊観光の魅力・基盤づくり

加賀の広域観光素材発掘事業

◇観光・物産情報を発掘・発信(定期4回+随時)※詳細資料1-2

- ・広告換算 11億6,000万円(R3.4~12)
- ・TV4番組(ZIP!、ヒルナンデス!、おはよう日本等)
- ・新聞35紙(読売、朝日、日経、産経等)
- ・雑誌8誌(ことりっぴ、ノジュール、大人のおしゃれ手帖)
- ・WEB909媒体(タビジン、地球の歩き方、CanCan.JP)

◇素材発掘事業

委託事業者が6市町取材(1泊2日×4回) 画像、取材報告書納品。インスタ等に活用。

◇プレスツアー

メディア5媒体が2泊3日で6市町取材。移動利用に観光グランキャブ。併せて記事化(R4.1)

(3) 加賀の国物語の展開(R2繰り越し分)

食・祭り・地域資源を活用のイベント等

どんじゃら市(白山市)・ゆっくり周遊イベント(能美市)・まち歩きスタンプラリー(加賀市)に補助。

(4) 加賀の国温泉博への補助

温泉博協議会(山中・山代・片山津・あわづ・辰口・白山温泉郷)の事業(誘客のWEBやパンフ整備)に補助。

●運営・テーマ活動(見込み1,284千円)

白山眺望大賞 ・第6回パネル展(R3.7~9)県庁、6市町

・第7回作品募集(R3.7.1~R4.3.31) スマホでの写真部門応募を簡単に。



見どころいっぱい冬の加賀。おすすめスポット35箇所を巡ろう。スマートフォンから簡単に参加できます。



⑤素材発掘事業の画像でインスタ投稿

⑥温泉博で作成中のパンフのイメージ

